

各都道府県オリンピック  
・パラリンピックご担当者様

2018年9月13日

内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局  
農林水産省

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における  
食材供給に関する意向調査について

日頃より、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京大会」という。）の円滑な準備に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における食材調達に関する取組方針」（2018年6月1日、内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局（以下「オリパラ事務局」という。）、農林水産省）において、「国内の産地における供給可能な食材名、量、認証の種類などの詳細な情報を収集する」としております。

つきましては、大会関係施設への食材供給の各都道府県の意向をお尋ねする調査を下記のとおり実施させていただきますので、御多用中とは存じますが何卒、御協力いただきますようお願い致します。

記

調査名：東京大会における食材供給に関する意向調査

調査対象：各都道府県

調査品目：農産物、畜産物、水産物、カトラリー、割り箸

調査項目：別紙意向調査表を参照願います。

調査方法：各都道府県単位で東京大会へ供給可能な食材について調査・取りまとめをお願いします。なお、本意向調査はオリパラ事務局で把握しております、各都道府県オリンピック・パラリンピック担当部局にご依頼させていただいております。関連部局と連携の上、調査を進めていただきますようお願いいたします。

調査回収：10月5日（金）必着で、下記担当宛てメールで送付をお願いいたします。

公表等：結果は、要約版をオリパラ事務局のHPにて公表する予定です。

留意事項：

- ・ 本意向調査は東京大会に供給意向のある食材の種類や量などを調査することを目的としております。  
今回、意向があるものとしてリストアップしていただいたものが東京大会において調達されることを約束するものではないことにご留意ください。
- ・ 本意向調査の調査対象は公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が策定した「持続可能性に配慮した調達コード」を満たしたものとします（認証取得予定等のものを含まず）。
- ・ その他、意向をお示しいただいても、以下の品目につきましては、実際の活用が難しい場合がありますことをご理解ください。
  - ① マーケティングパートナー企業のカテゴリーに含まれるもの（ノンアルコール飲料、ビール・ワイン、乳製品・菓子、調味料・乾燥スープ等、ソース（しょうゆを含む）・酢・みりん等、カップ麺、袋麺、チルド麺・乾燥麺、ハム、ソーセージ、ウィンナー、ベーコン、魚肉ソーセージ、かまぼこ、ローストポーク、スペアリブ等）
  - ② 飲食提供事業者において提供可否の判断が難しいもの（野生きのこ、特に鮮度保持が難しい食材等）
  - ③ 用途が限られる食材や下ごしらえに手間を要するもの（珍味等の塩蔵品、一部の山菜等）
  - ④ 生食を前提とした食肉・魚介類
- ・ 現時点で不明な項目や記載の難しい項目については、空欄としていただいて構いません。
- ・ 本意向調査の結果については、東京大会組織委員会及び東京大会の飲食提供事業者に提供しますので、飲食提供事業者等から問い合わせの可能性のあることを予めご承知おき願います。
- ・ 本意向調査の内容は、本来の目的以外の用途で利用することはありません。
- ・ 今後も、適切な時期に改めて調査を行う可能性があります。

<本意向調査の問い合わせ・連絡先>

内閣官房東京オリンピック  
・パラリンピック推進本部事務局  
高野・三谷

〒100-8968

東京都千代田区永田町1-6-1

TEL 03-3581-0184

FAX 03-3581-4355